

ホール開館15周年記念事業

ホールアドバイザー松居直美企画

言葉は音楽、音楽は言葉

会場: ミューザ川崎シンフォニーホール

Hall Advisor Naomi Matsui Presents:

Words are Music, Music are Words

パイプオルガンと

パントマイムが紡ぐ物語

Mangano-Massip, Mime

マイム: マンガノマシップ

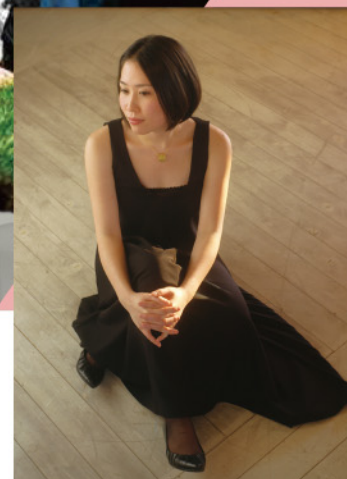
サラ・マンガノ & ビエール=イヴ・マシップ

2020.2.22 SAT

Saturday 22nd February 2020, 14:00 start (Doors open at 13:00)

Pre-concert talk start at 13:20 (Duration 30min).

Venue= MUZA Kawasaki Symphony Hall



Saki Aoki, Pipe Organ

パイプオルガン: 青木早希

CONTENTS [目次]

02 | 特集 **言葉は音楽、音楽は言葉**

「パイプオルガンとパントマイムが紡ぐ物語」

インタビュー / 松居 直美さん(オルガニスト / ミューザ川崎シンフォニーホールアドバイザー)

04 | 音楽 **ミューザ川崎シンフォニーホール**

07 | 歴史・文化 **東海道かわさき宿交流館**

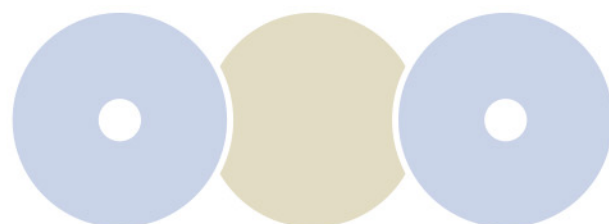
川崎浮世絵ギャラリー

08 | イベントレビュー

10 | 美術 **市内ギャラリー情報**

13 | 演劇 **アルテリオ小劇場**

14 | 映画 **アルテリオ映像館**



ホールアドバイザー松居直美企画

言葉は音楽、音楽は言葉

「パイプオルガンとパントマイムが紡ぐ物語」

無言の身体の動きと音楽から、どんな言葉が聴き取れるでしょう？

インタビュー／松居直美さん(オルガニスト/ミュゼ川崎シンフォニーホール・アドバイザー)

ミュゼが誇るパイプオルガンの演奏を、知的好奇心をくすぐる意欲的なプログラムでお届けするホールアドバイザー松居直美さん企画のコンサート。

今年は「パイプオルガン×パントマイム」のコラボレーションをお楽しみいただけます。

キーワードは「言葉は音楽、音楽は言葉」。色彩豊かな物語の世界がホール空間全体に広がります！

「言葉は音楽、音楽は言葉」を感じる試み

——昨年の「パイプオルガン×演劇」では、シンプルな演出ながらもホール全体が別世界に変わったような感覚に包まれる、未知の体験ができました。

今年はどうな体験ができそうですか？

昨年は、ホール空間全体に広がるパイプオルガンの音楽と、演劇という生身の人間から発せられる言葉とで、互いに補い合い一つのものを表現しました。今回はパイプオルガンとパントマイムという、どちらもダイレクトに言葉を使わないツールから言葉を感じ取っていただくという試みです。

言葉にこだわる出発点は、「もともと音楽はコミュニケーションのツールである」というところから。コンサートには聴く人と演奏する人がいて、演者が伝えたいことは、歌詞はもちろん、歌詞のない音楽にも起承転結のようなストーリーがあり、聴く人との間にコミュニケーションが生まれますから。そこにあるメッセージをクローズアップしたのが、今回のコンサートです。マイムも、しゃべる代わりに身体で何かを発信する、まさに「モノがないところでそこにモノがあるように見せる力」を持った芸術ですので、昨年とはまた違った楽しみ方ができると思います。



フランス在住のオルガニスト 青木早希さん

なぜパントマイムとコラボを？

——オルガン奏者は客席に背中を向けて演奏せざるを得ないので、プラスワンがあると楽しみ方が広がりますね。

オルガンはホールと一体になっている楽器ですので、すり鉢状にステージを囲むミュゼならではの素晴らしい空間を活かして、空間全体で何か一つのことができればいいですね。

一つ気を付けなければならないことは、視覚の力はものすごく強いので、音楽がマイムのBGMになってしまうこと。そうするともうテレビ状態ですよ。私自身子どもの頃に少しバレエをやっていたことから、身体の表現力ってとても魅力的だと思っているんです。ただ、バレエを持ってくると、器楽曲はそれほど具体的なお話が描かれている訳ではないので、今回の企画ではバレエの方に寄りすぎないように。ちょうど真ん中で出会えるものはないかと考えたときに、マイムがおもしろいんじゃないかと思ったんですね。

出演者に注目！

着想はフィギュアスケートから

——出演者3名は、全員フランスの方ですね。

マイムとコラボしたいと思ったときに、まずフランスが浮かびました。なぜかというと、フィギュアスケートのアイスダンスという競技がありますでしょうか？私、フランス選手のペアって「ものすごく素敵だな」と思っていてるんです。フランス人は、雰囲気があって独特な世界、まさに「芸術の国」を思わせるような世界を作り出せる人々たちなので、フランス在住のオルガニストである青木早希さんに相談して、マイムユニット・マンガノマシップさんにコラボをお願いしました。フランスのマイムの美しさはぜひ事前に動画(右ページQRコード有)を観ていただきたいですね。青木さんは留学後、そのままずっとフランスにいらっしゃる方なので、ミュゼでの演奏は初めてです。



アドバイザーならではの意欲的なプログラムを語る松居直美さん

プログラムに注目！ 色彩を感じるフランス音楽の世界

——どのようなプログラムですか？

青木さんと相談し、作曲家がタイトルをはっきりと付けている曲を多く選びました。マイムの動きは、そうした言葉のガイドも手がかりにして創っています。曲のタイトルは割と抽象的ではありますが、マイムによってどんな形が見えるか私自身とても楽しみにしています！

音楽面では、主にフランスの色彩豊かな音楽を取り上げています。例えば、ドイツの音楽は緻密に構築されていて真面目な印象があるのに対し、フランスの音楽は色があってすごく雰囲気があるんですね。まるで色彩が目で見えるかのような感覚も味わっていただきたいと思います。

——第1幕から第2幕までのイメージや聴きどころは？(右ページプログラム参照)

18世紀の曲が多い第1幕から近現代曲の第2幕まで、時代を超えてディアローグ、対話を今につながるという気持ちでしょうね。オープニングの『グラン・ディアローグ』は、始まりにふさわしいとても派手で威風堂々とした曲。冒頭の2曲はバロック時代のフラン

ス音楽とドイツ音楽の聴き比べが楽しめます。マルシャンとパッハはおもしろい因縁があって。「オルガンの名手として有名だった二人のコンテストをやる」という話になり、いよいよ約束の日というときにマルシャンが逃亡してしまった」という逸話が残っています。

皆さんに馴染みのあるバルトークの舞曲もありますね。もともとオルガン音楽ではなく、編曲者のイゾワールは青木さんの師匠でもあるフランスのオルガニストを代表する大家です。カーニバルのような仮面を使うかわかりませんが、エキゾチックな短いダンスですので、目にも耳にもおもしろいものになりそうです。

「鳥」と「聖霊」も登場します。鳥って聖書の中にもよく出てくるんですね。聖霊が鳩のように降りてきたとか、ノアの箱舟で洪水のあと水が引いたかどうか確認するために鳩を放したらオリーブの枝を咥えて戻ってきたとか、鳩は平和や聖霊の象徴です。また、メシアンは軽井沢で野鳥の声を録音したこともある、鳥の鳴き声の研究で有名な作曲家で、実際に鳥の声を模した曲もあります。ケルルの「カッコウによるカプリッチョ」という曲も、「カッコウ」という鳴き声の音型がモチーフです。

第2幕のアランの『3つの舞曲』は構想段階から青木さんと「いいよね」と話していた人間の感情が豊かに表現された曲です。柿沼さん、エスケシュといった日仏のご存命の作曲家の曲も聴ける貴重な機会になりそうです。

演劇やダンス好きの方にも 新たなアート体験に

——お客様にメッセージをお願いします。

すごく素敵なおしゃべりなコラボになると思っていますね。それがオルガンの新しい魅力を引き出してもらえるだろうし、マイムの魅力も楽しんで、一粒で2度美味しいみたいな(笑)。演劇やコンテンポラリー・ダンス、トータル・アート好きの方にも満足いただけるだろうと期待のできる顔ぶれ&内容ですので、空間全体で「新しいアート体験」を共有していただけたらと思います。



色彩豊かな世界観を持つマイムユニットマンガノマシップ



身体や表情で表現する無言劇・パントマイム。ぜひ動画をご覧ください。

マンガノマシップ パフォーマンス映像 (マンガノマシップ公式サイトより)



プログラム

Program

※13:20~13:50 松居さんによるプレトーク

第1幕:時代を超えたディアローグ 〜バロック(歪んだ真珠)の弾き比べ〜

ルイ・マルシャン(1669-1732):グラン・ディアローグ
J.S. パッハ(1685-1750):ピエス・ドルグト長調 BWV 572

〜仮面たちの時空飛行ダンス〜

バルトーク(1981-1945)/イゾワール:ソナチネから「バグパイブ吹き」
作者不明:ラ・ミレの上で
バルトーク(1981-1945)/イゾワール:ルーマニア民俗舞曲から「踏み踊り」
バード(1543-1623):私のネヴェル婦人の曲集から「第三パヴァーヌへのガイヤルド」
バルトーク/イゾワール:ルーマニア民俗舞曲から「角笛の踊り」
カベソン(1510-1566):「パヴァーナ・コン・ス・グロウサ」
バルトーク/イゾワール:ルーマニア民俗舞曲から「ルーマニア風ポルカ」
バルトーク/イゾワール:ルーマニア民俗舞曲から「速い踊り」

〜空を舞う風、鳥、そして精霊〜

メシアン(1908-1992):聖霊降臨祭のミサから「鳥たちと泉」
ケルル(1627-1693):カッコウによるカプリッチョ
メシアン:聖霊降臨祭のミサから「精霊の風」
J.S. パッハ:来たれ、創り主なる精霊の神よ BWV 631

第2幕:言葉に秘める音と動き

アラン(1911-1940):3つの舞曲から「喜び」、「愁傷」、「闘争」
柿沼唯(1961-):蓮花
エスケシュ(1965-):オルガンのための詩曲から「誕生の水」、「仮面」、「希望へ」

作曲者の年代や曲のタイトルにも注目してみてください！

公演概要

Information

ホールアドバイザー 松居直美企画

言葉は音楽、音楽は言葉

「パイプオルガンとパントマイムが紡ぐ物語」

2020.2.22(土) 13:30開場/14:00開演/16:00終演予定 ※プレトーク13:20~13:50

[会場] ミュゼ川崎シンフォニーホール

[出演] オルガン:青木早希、マイムユニット:マンガノマシップ(サラ・マンガノ&ピエール・ニヴ・マシップ)

[料金] 全席指定(税込) 3,000円 U25(小学生~25歳) 1,000円

事前講座

MUZA音楽サロン アーティストを知る!

第2回「コラボレーションの妙味を味わう」

アーティストご自身のお話から、音楽・作品への思いまで…。お茶とお菓子と音楽と共に過ごすひと時をお楽しみください。

2020.2.19(水) 13:30開場/14:00開演/16:00終演予定

[会場] ミュゼ川崎シンフォニーホール市民交流室(限定100席)

[出演] プレゼンター:松居直美、オルガン:青木早希、トークゲスト:マンガノマシップ

[曲目] ♪バルトーク:ルーマニア民俗舞曲より(A.イゾワール編曲)

♪ケルル:カッコウによるカプリッチョ 他

[料金] 全席自由(税込・お菓子&1ドリンク付き) 各1回券 3,000円 3回セット券 7,800円

[チケット取り扱い] ミュゼ川崎シンフォニーホール

●チケットカウンター(10:00~19:00) ●TEL.044-520-0200(10:00~18:00)

●ミュゼWebチケット <http://muza.pia.jp>(24時間 ※火・水2:30~5:30除く) ほか

ミュージザ川崎シンフォニーホール おすすめ公演情報

天才モーツァルトを知る、1年間

モーツァルト・マチネ 第39回「モーツァルト×青年時代」

名門オランダ・バッハ協会音楽監督の佐藤俊介が弾き振りを披露！
モーツァルトの師匠と親友の作品とともに、若きモーツァルトの軌跡をたどります。

2020年1月18日(土)11:00開演(10:30開場)

[出演] ヴァイオリン(弾き振り):佐藤俊介
管弦楽:東京交響楽団

[曲目] C. P. E. バッハ:シンフォニア、トマス=リンリー Jr.:ヴァイオリン協奏曲
モーツァルト:交響曲 第26番、モーツァルト:ヴァイオリン協奏曲 第1番

[チケット] 全席指定3,500円 U25(小学生~25歳)1,000円



佐藤俊介 ©Yat Ho Tsang

好評
発売中

ミュージザ川崎シンフォニーホール&東京交響楽団

名曲全集 第154回 ~魅惑のチェロ名曲集~

今最も活躍している若手チェロ奏者・横坂 源が若手指揮者の逸材、齋藤友香理とともに
お贈りする「チェロの世界」をお楽しみください。

2020年2月9日(日)14:00開演(13:30開場)

[出演] 指揮:齋藤友香理
チェロ:横坂 源

[曲目] ハイドン:チェロ協奏曲第1番(弾き振り)
ズザンネ・ツァーガール=スヴィリドフ:チェロ協奏曲(横坂源による委嘱作品)
ドヴォルザーク:チェロ協奏曲

[チケット] S席6,000円 A席5,000円 B席4,000円 C席3,000円
当日学生券1,000円(要問合せ)



齋藤友香理



横坂 源

©GOTA PHOTOGRAPH TOKYO JAPAN

好評
発売中

MUZA音楽サロン2020

午後のひと時、お茶とトークを楽しみながら、様々な角度で音楽の楽しみ方をご紹介します。
「アーティストを知る!」をテーマに、アーティストご自身のお話から音楽、
作品への想いなどをお話いただきます。

[会場] 市民交流室(ミュージザ川崎シンフォニーホール4階 音楽工房内) [時間] 各回14:00開演(13:30開場)

[チケット] 全席自由(限定100席) 1回券3,000円 3回セット券7,800円(お茶とお菓子付き)

第1回「酒と音楽の日々」

2020年1月6日(月)

[出演] ホルン:大野雄太(東京交響楽団首席ホルン奏者)
ピアノ:石井理恵 他



大野雄太

第2回「コラボレーションの妙味を味わう」

2020年2月19日(水)

[出演] オルガン:青木早希
トークゲスト:マンガノマシップ(サラ・マンガノ&ピエール=イヴ・マシップ)
プレゼンター:松居直美(ミュージザ川崎シンフォニーホールアドバイザー)
[曲目] バルトーク:ルーマニア民俗舞曲より(イゾワール編曲)
ケルル:かっこうによるカブリッチョ 他



青木早希



マンガノマシップ



松居直美

第3回「“装い”で楽しむコンサート」

2020年3月2日(月)

[出演] ヴァイオリン:福留史紘(東京交響楽団第2ヴァイオリン・フォアシュペラー)
トークゲスト:有田一成(TAILOR & CUTTERデザイナー) 他



福留史紘



有田一成

好評
発売中

MOZART MATINEE 2020»2021 モーツァルト・マチネ

モーツァルトと東響と過ごす、休日朝の、特別な1時間。「モーツァルト・マチネ」スタート以来、定期的にモーツァルトに取り組んできた東京交響楽団だからこそできる、本格的なプログラムをお楽しみください。

期間限定!
セット券
絶賛発売中!

[管弦楽] 東京交響楽団 [時間] 各回11:00開演(10:30開場/12:10終演予定※休憩なし)

第41回 2020年5月23日(土) 青年期×挑戦

[出演] 指揮:井上道義
グラスハーブ:大橋エリ
[曲目] 《オール・モーツァルト・プログラム》
交響曲 第25番 ト短調 K.183
グラスハーモニカのためのアダージョとロンド ハ短調 K.617
交響曲 第29番 イ長調 K.201



第42回 2020年8月22日(土) 青年期×名手モーツァルト

[出演] ヴァイオリン(独奏・弾き振り):大谷康子
ヴァイオリン:水谷 晃(東京交響楽団 コンサートマスター)
[曲目] 《オール・モーツァルト・プログラム》
2つのヴァイオリンのためのコンチェルトーネ ハ長調 K.190
ヴァイオリン協奏曲 第5番 イ長調「トルコ風」K.219



第43回 2020年11月21日(土) 壮年期×挑戦

[出演] 指揮:ジョナサン・ノット
トランペット:佐藤友紀(東京交響楽団 首席トランペット奏者)
[曲目] ハイドン:トランペット協奏曲 変ホ長調 Hob. VIIc:1
モーツァルト:交響曲 第38番 ニ長調「プラハ」K.504



第44回 2021年3月6日(土) 壮年期×名手モーツァルト

[出演] ピアノ(弾き振り):小菅 優
[曲目] モーツァルト:ピアノ協奏曲 第23番 イ長調 K.488 他



4回セット券優先発売中!

2020年度シーズンからスタート。どこよりも先がけて、好きな席を自由に選べる!

[チケット料金] 全席指定 4回セット券:¥12,800(税込)
各1回券:¥4,000(税込) 友の会会員割引¥3,600
U25(小学生~25歳以下):¥1,500(税込)

[発売日] セット券優先発売 期間:2019年12月6日(金)~21日(土)※ミューザのみで販売
●友の会 12月6日(金)~ ●WEB会員 12月9日(月)~ ●一般発売 12月13日(金)~
セット券&1回券発売 2020年1月17日(金)~
●友の会 1月17日(金)~ ●WEB会員 1月20日(月)~ ●一般発売 1月24日(金)~

4 土 13:30開演 ミューザ川崎ホリデーアフタヌーンコンサート2019後期 「仲道郁代のバラード」 仲道郁代 ピアノ・リサイタル 全席指定 ¥3,900/舞台後方席 ¥2,500

5 日 14:00開演 東京ユヴェントス・フィルハーモニー 第20回記念定期演奏会 指揮:坂入健司郎

6 月 14:00開演 ローマ・イタリア管弦楽団 映画音楽名曲選 指揮:ニコラ・マラスコ

11 土 14:00開演 ブルーメン・フィルハーモニー 第50回記念定期演奏会 指揮:寺岡清高

12 日 14:00開演 Regenbogen Orchestra 虹オケ Concert 2020 指揮:田尻真高

13 月祝 14:00開演 横浜シンフォニックアンサンブル 第27回定期演奏会 指揮:野村英利

14 火 12:10開演 MUZA ランチタイムコンサート 1月 東京交響楽団 弦楽四重奏 Tribute to 佐山雅弘

14 火 19:00開演 MUZA ナイトコンサート60 1月 東京交響楽団 弦楽四重奏 Tribute to 佐山雅弘

18 土 11:00開演 モーツァルト・マチネ 第39回 指揮:佐藤俊介

18 土 18:00開演 JR東日本交響楽団 第28回定期演奏会 指揮:小泉智彦

19 日 14:00開演 ミューザ川崎シンフォニーホール&東京交響楽団 名曲全集 第153回 指揮:ベン・グラスバーク

19 日 19:00開演 オーケストラ・ソルキー 2020年演奏会 指揮:長田雅人

24 金 19:00開演 MUZA JAZZ NIGHT! Vol.1 渡辺香津美 スレゼンツ LIVE at MUZA

25 土 14:00開演 みずほフィルハーモニー 第37回定期演奏会 指揮:時任康文

26 日 13:00開演 第16回 子どもの音楽の祭典 【第1部】指揮:小林恵子

MUZA マークの付いた公演はホール主催または共催です。ミュージアムシンフォニーホール(044-520-0200)までお問合せ下さい。また、託児サービスのご用意がございます(一部、例外のある公演もございます)。

年末年始12/29~1/3は休業いたします。



東海道かわさき宿交流館

TOKAIDO KAWASAKI SHUKU KORYUKAN

都市デザイナーの目で描いた 川崎のスケッチ ～池澤寛水彩画展～

期間／12月10日(火)～1月31日(金)

内容／都市デザイナーの視点から見た川崎のスケッチを紹介します。

会場／東海道かわさき宿交流館3階

料金／無料

[プロフィール]池澤 寛

1956年早稲田大学工学部建築学科卒業。

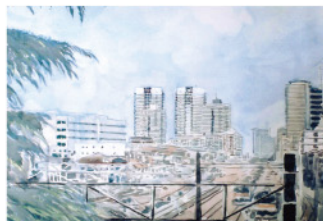
川崎市都市計画審議会委員のほか、全国各都市の街づくりなどにおいても委員を務めた。



稲毛神社



銀座街



矢向駅からの眺望



日本民家園

展示 | 宿場時代の川崎[2階]

江戸時代の川崎宿の歴史や当時の情報が
あります。

旅人の衣装を着て記念撮影もできます。



展示 | 江戸から現代へ[3階]

明治以降の川崎市の歴史や、ゆかりの人物
などの展示があります。



貸館案内 4階の集会室は、ふれあいネット(川崎市公共施設利用予約システム)にて利用予約が必要です。

〒210-0001 川崎市川崎区本町1丁目8番地4

TEL.044-280-7321 FAX.044-280-7314

<http://www.kawasakishuku.jp/>

[アクセス] 京急川崎駅より徒歩約6分、

JR川崎駅中央東口から徒歩約10分、北口東から徒歩約10分

[休館日] 毎週月曜日。月曜が祝日の場合は、翌平日が休館。



第1回 開館記念 日本の宝 浮世絵名品展 一墨摺絵から錦絵誕生まで一

後期1月7日(火)～26日(日)

斎藤文夫コレクションが誇る浮世絵作品から名品の版画約50点、肉筆画約10点を展示します。

菱川師宣、奥村政信、鈴木春信、喜多川歌麿など、17世紀後期の単色の墨摺絵誕生から、18世紀後期の多色摺りの錦絵確立まで、浮世絵の歴史の前半を彩った作品の変遷をご覧ください。

※出品作品は変更になる可能性があります。



西村重長「げんじ五十四まいのうち 第二十番朝顔」
享保末頃(1730年頃)



鈴木春信「風俗四季歌仙 神楽月」
明和頃(1765年～1770年頃)

〒210-0007 川崎市川崎区駅前本町12-1

川崎駅前タワー・リパーク3F

TEL.044-280-9511 FAX.044-222-8817

[アクセス] JR川崎駅北口東より徒歩2分

もしくは中央東口より徒歩3分、

京急川崎駅より徒歩2分

[休館日] 月曜日

(月曜日が祝日の場合は、その翌日が休館)、

年末年始、展示替えの期間

[開館時間] 11時から18時30分まで

[観覧料] 500円(ただし高校生以下、障がい者とその介護者1名は無料)



地域に橋を架ける都市型音楽フェス 写真で振り返る「かわさきジャズ2019」

今年5回目を迎えた「かわさきジャズ2019(主催:かわさきジャズ2019実行委員会、川崎市)」。
音楽公演(MUSIC)、地域連携(PEOPLE)、人材育成(FUTURE)という3つのミッションに取り組み、好評のうちに幕を閉じました。
9月以降各所で開かれたイベントから、11月7日～17日の音楽公演まで、約5万5千人の皆様にお楽しみいただきました。



かわさきジャズ2019
2019.9.6日～11.17日

MUSIC BRIDGE 》》音楽公演 —川崎ならではの音楽鑑賞機会の提供—



©Tak. Tokiwa
11/7(木)
新百合トウェンティワンホール
Jazz Bar Glamorous Night
スペシャルゲスト・吉田栄作



©Tak. Tokiwa
11/10(日)
昭和音楽大学テアトロジリオ・ショウ
エリック・ミヤシロ
スペシャル・ビッグバンド
コンサート&ジャンボリー



©青柳 聡
11/16(土)
ミュゼ川崎シンフォニーホール
My Favorite Songs
～佐山雅弘メモリアル・コンサート



© Subcul-rise Record / © SEGA /
© Craft. Egg Inc. Developed by Colorful Palette /
© CFM
11/17(日)
カルッツかわさき
まらしい With 初音ミク、鏡音リン
piano acoustic live



11/7(木)
クラブチッタ
DIVERSITY ART CONNECTION
GOCIAA:
vol.2 Collaborate with Kawasaki
Jazz 2019



11/8(金)
新百合トウェンティワンホール
Jazz Bar Silky Smooth Night
秋田慎治 トリオ
スペシャルゲスト・TOKU



11/9(土)
洗足学園音楽大学
カレッジセンター「MUSE」
洗足学園音楽大学プレゼンツ
“Senzoku Jazz Heritage Vol.2
エラ、カーメン、シナトラ”



11/13(水)
ラゾーナ川崎プラザソル
Powerful JAZZ
～井上陽介トリオ
+ Shiho



11/14(木)
ラゾーナ川崎プラザソル
Versatile JAZZ
～井上銘×奥田弦



11/15(金)
ラゾーナ川崎プラザソル
Colorful JAZZ
～細川千尋×山下 伶×
はたけやま裕

PEOPLE BRIDGE 》》地域連携 —地域の魅力を発掘、つなぎ・発信する—

川崎市内7区での広場やホール、商店街が会場となり、73日間にわたって多彩な音楽イベントを開催。地元企業とコラボするスペシャルイベントも行われました。



Taku Watanabe
9/6(金) 川崎競馬ジャズナイト
9/7(土)～10/26(土) ジャズクルーズ
好評の川崎競馬場、川崎観光協会とのコラボ企画がスケール
アップ!



Taku Watanabe
11/16(土) JAZZ JACK DAY!
川崎駅周辺11会場でのライブ、手づくり
楽器を使ったパレード・音あそびコンサ
ートで、まち全体がジャズに染まりました。

KEY ARTIST

文梨 衛さん(サクソフ奏者)
今年の地域連携プログラムを盛り上げる「顔」として
8つのライブ等に出演。



—会期を終えて
どの会場のお客さんもジャズならではの即興を楽しんでくれる温かさがありました。演奏やMC中の会話を通して、皆さんと繋がる事ができて嬉しかったです。

FUTURE BRIDGE 》》人材育成 —川崎で音楽に親しむさまざまな人をサポートする—

音楽をより深く楽しむための講座や、キッズ向けワークショップを通して、これからの川崎のまちを支える人づくり、川崎から音楽を発信する人や音楽を楽しむ人を応援する企画が行われました。



10/4～10/25 ジャズアカデミー2019
第一線で活躍する講師陣による4回にわたる公開講座。



10/25 市立小杉小学校(中原区)
ワールドジャズバンドBoylston Jazzが出張演奏。児童とのアンサンブルも披露しました。



音楽イベントボランティア
音楽公演でのチケットもぎり、地域連携イベントでの会場サポート等、約40名のボランティアスタッフが活躍しました。

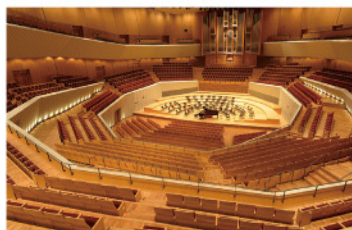


アートガーデンかわさき 川崎浮世絵ギャラリー 12月オープン

貸館案内 絵画、彫刻、造形、工芸、写真をはじめとするジャンルを超えたアートの発表の場です。自由に空間を演出していただけます。

〒210-0007 川崎市川崎区駅前本町12-1 タワーパーク3F
TEL.044-200-1415 FAX.044-222-8817
<http://www.kbz.or.jp/facility/artgarden/>

【アクセス】 JR川崎駅北口東直結、京急川崎駅より徒歩2分



ミュージア川崎シンフォニーホール

貸館案内 音楽ホール正面入口の向かいに位置する音楽工房は、ピアノの発表会、講演会、音楽練習、絵画等の創作活動の発表等、用途に応じてご利用いただけます。

〒212-8557 川崎市幸区大宮町1310
TEL.044-520-0100 FAX.044-520-0103
<http://www.kawasaki-sym-hall.jp/>

【アクセス】 JR川崎駅中央西口より徒歩3分、京急川崎駅より徒歩8分

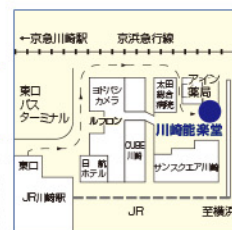


川崎能楽堂

貸館案内 邦楽を中心に創意を生かしたパフォーマンスの稽古、発表、鑑賞の場としてご利用いただけます。

〒210-0024 川崎市川崎区日進町1-37
TEL.044-222-7995 FAX.044-222-1995
<http://www.kbz.or.jp/facility/noh/>

【アクセス】 JR川崎駅中央東口より徒歩5分



東海道かわさき宿交流館

貸館案内 4階の集会室は、ふれあいネット(川崎市公共施設利用予約システム)にて利用予約が必要です。

〒210-0001 川崎市川崎区本町1丁目8番地4
TEL.044-280-7321 FAX.044-280-7314
<http://www.kawasakishuku.jp/>

【アクセス】 京急川崎駅より徒歩6分、JR川崎駅中央東口もしくは北口東より徒歩10分



ラゾーナ川崎プラザソル

貸館案内 可動式ひな壇を使用したり、舞台と客席を自由に設定したりと、様々な催し物に対応。機材も充実、お客様の構想を基に、理想の空間づくりをお手伝いいたします。

〒212-8576 川崎市幸区堀川町72-1 ラゾーナ川崎プラザ5F
TEL.044-874-8501 FAX.044-520-9151 <http://www.plazasol.jp/>

【アクセス】 JR川崎駅中央西口より徒歩5分



川崎市アートセンター

貸館案内 アルテリオ小劇場では、演劇やミュージカル、コンサート、ダンス、発表会、セミナーなど様々な形態での利用が可能です。

〒215-0004 川崎市麻生区万福寺6-7-1
TEL.044-955-0107 FAX.044-959-2200
<http://kawasaki-ac.jp/>

【アクセス】 小田急線「新百合ヶ丘駅」北口より徒歩3分



新百合トウェンティワンホール

貸館案内 450名収容の多目的ホールは、講演会、発表会、展示会、展示即売会、ギャラリーなど多彩な利用が可能です。

〒215-0004 川崎市麻生区万福寺1-2-2 新百合21地下2階
TEL.044-952-5000 FAX.044-952-1350
<http://shinyuri21hall.jp/>

【アクセス】 小田急線「新百合ヶ丘駅」北口より徒歩2分



アートガーデンかわさき・市内ギャラリー・美術館等の展覧会情報

Event Calendar

- 掲載情報は原則入場無料です。ただし、有料マークのある施設は入場料が必要な催し物の情報が含まれています。
- 各施設とも、催し物の内容・会期・時間・料金等が変更になる場合がございますので、ご確認の上ご来館ください。 □=休館日
- 各展覧会の展示内容など詳細については、各施設へお問合せください。

2020.1

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
		Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	
アートガーデンかわさき(川崎区) 川崎駅前本町12-1 川崎駅前タワー・リパーク3F TEL.200-1415 【休館日】毎週月曜日 12月28日(土)～1月4日(土)	第1展示室																																
	第2展示室																																
	第3展示室																																
川崎浮世絵ギャラリー(川崎区) 川崎駅前本町12-1 川崎駅前タワー・リパーク3F TEL. 280-9511 【休館日】月曜日(祝日と重なる場合は翌日)、年末年始、展示替えの期間																																	
川崎市教育文化会館市民ギャラリー(川崎区) 川崎区富士見2-1-3 TEL. 233-6361 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日) 12月29日(日)～1月3日(金)																																	
幸市民館市民ギャラリー(幸区) 幸区戸手本町1-11-2(幸文化センター内) TEL. 541-3910 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日) 12月29日(日)～1月3日(金)																																	
中原市民館市民ギャラリー(中原区) 中原区新丸子東3-1100-12 パークシティ武蔵小杉ミッドスクエアタワー1、2階 TEL. 433-7773 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)、12月29日(日)～1月3日(金)																																	
高津市民館市民ギャラリー(高津区) 高津区溝口1-4-1 ノクティ2(12F) TEL. 814-7603 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日) 12月29日(日)～1月3日(金)																																	
宮前市民館市民ギャラリー(宮前区) 宮前区宮前平2-20-4 TEL. 888-3911 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日) 12月29日(日)～1月3日(金)																																	
多摩市民館市民ギャラリー(多摩区) 多摩区登戸1775-1(多摩区総合庁舎内) TEL. 935-3333 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日) 12月29日(日)～1月3日(金)																																	
川崎市岡本太郎美術館(多摩区) 多摩区枳形7-1-5 生田緑地内 TEL.900-9898 【休館日】毎週月曜日(祝日の場合は開館) 12月29日(日)～1月3日(金)、14日(火)～16日(木)	企画展																																
	常設展																																
麻生市民館市民ギャラリー(麻生区) 麻生区万福寺1-5-2 TEL. 951-1300 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)																																	
パラアート展情報 障害のあるなしに関わらず親しめるアート活動の作品展情報を掲載しています。 情報をお寄せください。 川崎市文化財団 TEL. 272-7366 FAX. 544-9647																																	

川崎市市民ミュージアム〈中原区〉

台風19号の被害により、当面の間、休館させていただきます。
今後の情報は、当館公式ホームページをご確認ください。

川崎市市民ミュージアム収蔵品の 修復に向けた寄附金を受け付けます

令和元年台風第19号により、市民ミュージアムの収蔵庫が浸水し、川崎市の貴重な財産である指定文化財、美術品、絵画等の収蔵品に大きな被害が生じました。川崎市では、現在国や専門家などの御支援を受けながら、収蔵庫からの搬出、洗浄などの応急処置及び修復に向け、取組を進めております。

こうした市民ミュージアムの状況を受けて、収蔵品の修復に活用する寄附金を川崎市で受け付けております。

皆様の温かい御支援をよろしくお願いたします。

① 納付方法

(1) クレジットカードによる寄附

次のホームページ(川崎市ふるさと応援寄附金)の「市内の方・お礼不要の方はこちら(クレジットカードによる納付)外部リンク」をクリックし、寄附項目「台風19号により被災した市民ミュージアムの被害復旧」を選択してください。



〔川崎市HP:
<http://www.city.kawasaki.jp/shisei/category/47-10-0-0-0-0-0-0-0-0.html>〕

(2) お振込みによる寄附(納付書又は金融機関窓口)

「川崎市ふるさと応援寄附金申込書」の余白に「納付書による寄附」又は「金融機関窓口による寄附」のいずれかを御記入の上、市民文化局市民文化振興室にて、郵送、ファックス、電子メールのいずれかでお送りください。

納付書:市役所から送られる「納付書」で、指定の金融機関にてお振込みください。

金融機関窓口:市役所から、振込先口座をお知らせいたしますので、指定の金融機関(指定の同一金融機関窓口)に限り振込み手数料無料からお振込みください。



申込書は次のページから取得できます。
〔川崎市HP:
<http://www.city.kawasaki.jp/230/page/0000110605.html>〕

② 申込書送付先・問合せ先

川崎市市民文化局市民文化振興室
〒210-0007 川崎市川崎区駅前本町11-2 フロンティアビル9F
[電話] 044-200-2280 [FAX] 044-200-3248
[E-mail] 25bunka@city.kawasaki.jp

③ その他

寄附方法の詳細につきましては、次のページで御案内しています。

〔川崎市HP:
<http://www.city.kawasaki.jp/250/page/0000112189.html>〕



中原区等々力1-2(等々力緑地内)
【アクセス】JR・東急「武蔵小杉」駅北口1番乗り場からバスで約10分
<http://www.kawasaki-museum.jp/>



ホームページ、Twitter、Facebook、Instagramにて情報発信中!

ホームページ Facebook Twitter Instagram

川崎市岡本太郎美術館〈多摩区〉

有料

12月29日~1月3日、14日~16日の間は休館いたします。

開催中の企画展 /
2019年10月26日(土)~2020年1月13日(月・祝)

岡本太郎美術館20周年記念展 これまでの企画展みんな見せます! 後期 / 芸術と社会・現代の作家たち

生前の岡本太郎氏から川崎市が2千点におよぶ主要作品の寄贈を受け、1999年10月に岡本太郎美術館が開館し今年で20年を迎えました。

開館20周年の記念として、これまでに開催してきた企画展を振り返り、展覧会を象徴する代表作品や資料を抽出し展示する展覧会を前期と後期に分けて開催します。

後期展では、震災、食、メディアなど芸術と社会との関わりをテーマとした展覧会と、TARO賞の作家や現代を生きる作家の作品を中心に展示します。



開催中の常設展 /
2019年10月19日(土)~2020年1月13日(月・祝)

「開運 岡本“福”太郎」

岡本太郎は油彩や彫刻に留まらず、幅広い制作を行っていました。一方で、逆境や危険にあえて立ち向かう岡本の芸術は一貫して力強いエネルギーを持っています。本展ではご来館いただいた皆さまの運が開けることを願い、岡本の重要なモチーフである「太陽」をはじめとした縁起のよい色・形・主題を、高天麗舟氏の特別監修による風水調整を取り入れた展示構成にて紹介します。岡本の創作のエネルギーを感じることで、皆さまに力強い「福」が訪れるよう、願っております。



〔画〕1984年

展覧会料金等 ※企画展・常設展あわせてご覧いただけます。
料 金:一般1,000(800)円、高・大学生・65歳以上800(640)円、中学生以下は無料
※()は20名以上の団体料金
休館日:月曜日(1月13日を除く)、12月29日(日)~1月3日(金)

次回常設展 / 2020年1月17日(金)~4月12日(日)

岡本太郎“聖家族”

その他のイベント

◆「字は絵だろ」書で遊ぶ

岡本太郎は「字は絵だろ」と字と絵の表現はもともと一緒のだと考えていました。2020年に向けての思いや大切にしていることを「遊ぶ字」にあらわしてみませんか。

● 日程:1月12日(日) パフォーマンス13:00~13:45
ワークショップ14:00~15:30

- 講師:浅田聖子(書家)
- 対象:小学生以上どなたでも(小学3年生以下は保護者同伴)
- 定員:ワークショップ20名
- 場所:常設展示室、創作アトリエ ● 料金:300円+観覧料
- 申込:電話受付(12/13(金)10:00から受付開始)、先着順



作 浅田聖子

◆TARO麻をつくろう!

太郎さんのイメージで思い思いに描いた絵を麻にして、お正月の空に飛ばそう!竹を使用した本格的な和風を作ります。

● 日時:1月19日(日) 1回目10:30~12:00
2回目13:30~15:00

- 対象:どなたでも(小学3年生以下は保護者同伴) ● 定員:各回16名
- 場所:創作アトリエ ● 料金:500円
- 申込:電話受付(12/20(金)10:00から受付開始)、先着順



※その他、イベントの詳細は当館ホームページをご覧ください。
<http://www.taromuseum.jp>

多摩区枳形7-1-5 生田緑地内 TEL.900-9898 FAX.900-9966
【アクセス】小田急線向ヶ丘遊園駅南口徒歩17分、北口バス約10分
専修大学前下車徒歩6分
【開館時間】9:30~17:00(入館16:30まで)
【休 館 日】月曜日(祝日を除く)、祝日の翌日(土曜・日曜を除く)、
年末年始12月29日(日)~1月3日(金)、14日(火)~16日(木)
<http://www.taromuseum.jp>

ホームページ、Facebook、Twitterにて情報発信中

ホームページ Facebook Twitter





しんゆりジャズスクエアvol.42

魅惑のJazz Chorus



vo. BREEZE



p.野口久和



g.田辺充邦



b.佐瀬 正



ds.吉岡大輔

日本を代表するジャズコーラスグループ・BREEZEが登場！卓越した技術と親しみやすい音楽性で注目を集めたマンハッタントランスファー、アンドリューススターズ、トリオロスパンチョスなどの、おなじみの人気曲「ルート66」「素敵あなた」「ベサメーチョ」「グレンミラーメロデー」などを披露します。スウィング感あふれるハーモニーをお楽しみください。

2020年1月24日(金) 19:00開演 ※開場は開演の30分前

【出演者】 vo. BREEZE(小菅けいこ、田村麻由、中村マナブ、磯貝たかあき)、p.野口久和、g.田辺充邦、b.佐瀬 正、ds.吉岡大輔

【チケット】 一般 2,500円、2枚セット券4,500円、4枚セット券8,500円(全席自由・税込)

第78回川崎市アートセンター

しんゆり寄席

2020年は「和妻」で華やかに幕開け！江戸時代から伝わる日本独自の伝統的な奇術「和妻」。無形文化財でもある芸をきょうこが披露します。さらに「しんゆり寄席」の世話人の一人・桂米多朗は、誇り高い武士の生きざまを描いた人情劇「柳田格之進」を演じます。新年の始まりを賑々しくお届けします！

2020年1月25日(土) 14:00開演 ※開場は開演の30分前

【出演者】 桂米多朗、きょうこ、初音家左橋、三遊亭あら馬

【チケット】 一般2,000円、学生1,000円、小学生500円、2枚セット券3,600円、4枚セット券6,800円(全席自由・税込)

※未就学児童のご入場はご遠慮下さい。

【お知らせ】 仲入り後には演者からのプレゼントが当たる抽選会を開催。また終演後には演者との交流会を開催。(別途参加費1,000円)



桂米多朗



きょうこ



初音家左橋

しんゆりシアター 劇団わが町第9回公演

題未定 みんなちがって、みんないい？

作・構成・演出：ふじたあさや 作：劇団わが町芸文部

2017年に上演した「恐れを知らぬ27人の劇作家？と49人の俳優たち」を覚えていますか？あの公演をご覧になった時のスリルを覚えていますか？どうなるのか分からない「ドキドキ」、こんなことを書いたんだという「ビックリ」。あのドキドキとビックリをもう一度体験してみませんか？台本は、今工事中。だから当然「題未定」です。

劇団わが町芸文部監督 ふじたあさや

市民劇団・劇団わが町は2019年6月に新劇団員を迎え、総勢約50名となりました。新体制での1作目の公演は、新作書き下ろし。劇団員から「みんな違ってみんないい」をテーマに短編戯曲を募集し、それをつなぎ合わせ一つの作品にまとめます。現在鋭意制作中！どのような作品になるのかお楽しみに。

2020年2月7日(金)～9日(日) ※開場は開演の30分前

【出演者】 劇団わが町劇団員

【チケット】 一般2,700円、小～高校生1,300円(全席指定・税込)

	7(金)	8(土)	9(日)
13:00			●
14:00		●	
17:00			●
18:00		●	
19:00	●		



橋本風華

【チケット取扱い】川崎市アートセンター

●tel/「しんゆりジャズスクエア」：エリアブレイン 044-954-9990(平日10:00～18:00)

「しんゆり寄席」、劇団わが町「題未定」：川崎市アートセンター 044-959-2255

(9:00～19:30、土日祝・原則毎月第二月曜及び12月29日(日)～1月3日(金)除く)

●web/川崎市アートセンター <http://kawasaki-ac.jp/th/>

●窓口/川崎市アートセンター 9:00～19:30(原則毎月第二月曜及び12月29日(日)～1月3日(金)除く)

※「しんゆり寄席」の学生チケットは窓口のみ取扱い。要学生証提示。

サタンタンゴ

12.28(土)(特別上映)

1994年|ハンガリー、ドイツ、スイス|ビスタ|白黒|7h18|DCP

監督・脚本:タル・ペーラ

出演:ヴィーグ・ミハイ、ホルヴァート・プチ、デルジ・ヤーノシュ

ひとりの男の帰還とともに崩壊していく村を描く7時間18分の巨篇。社会主義の終焉から4年かけて製作された、ハンガリーの巨匠タル・ペーラの代表作が25年の時を経て、初めて劇場公開。

経済的に行き詰まり、終末的な様相を纏っているハンガリーのある村。降り続く雨と泥に覆われ、村人同士が疑心暗鬼になり、活気のないこの村に死んだはずの男イリミアージュが帰ってくる。彼の帰還に惑わされる村人たち。イリミアージュは果たして救世主なのか?それとも?



エセルとアーネスト ふたりの物語

1.4(土)~1.10(金)

2016年|イギリス・ルクセンブルク|カラー|ビスタ|1h34|DCP

監督:ロジャー・メインウッド 声の出演:ブレンダ・ブレシン、ジム・ブロードベント、

「風が吹くとき」にアニメーターとして参加したロジャー・メインウッドが監督を務め、9年の歳月をかけて手描きで制作。激動の20世紀を生きた庶民の歴史を、温かい眼差しで描き出す。1928年、ロンドン。牛乳配達人のアーネストとメイドだったエセルは恋に落ちて結婚し、ウィンプルドンに小さな家を構える。最愛の息子レイモンドの誕生と成長、そして第2次世界大戦の苦難の中にあっても、2人は寄り添い笑い合うことを忘れない。そんな2人にも、やがて静かに老いが忍び寄ってくる。「秘密と嘘」のブレンダ・ブレシンと「アイリス」のジム・ブロードベントがエセルとアーネストの声を演じる。ポール・マッカートニーがエンディング曲を担当。



©Ethal & Ernest Productions Limited, Melusine Productions S.A., The British Film Institute and Film Cymru Wales CBC 2016

スペインは呼んでいる

1.4(土)~1.10(金)

2017年|イギリス|カラー|ビスタ|1h48|DCP

監督:マイケル・ウィンターボトム

出演:スティーヴ・クーガン、ロブ・ブライドン、クレア・キラン

グルメ取材でスペインにやって来たスティーヴとロブ。カミーノ・デ・サンティアゴの巡礼ルート、世界遺産の街クエンカ、イスラム文化の色濃く残るグラナダなどの観光名所を巡り、極上の料理やワインを堪能しながら、大スターたちのモノマネやウィットに富んだ会話を繰り広げる。仕事も人生も成功している彼らだったが、恋人とのことや家族との関係など、悩みはつきない。5泊6日の旅が終わりに近づいた頃、スティーヴはある決断をロブに告げる。



©OSKY UK LIMITED 2017.

ドルフィン・マン〜ジャック・マイヨール、蒼く深い海へ

1.4(土)~1.10(金)

2017年|ギリシャ・フランス・日本・カナダ|カラー|ビスタ|1h18|DCP

監督:レフトリス・ハリートス

リュック・ベッソン監督の名作『グラン・ブルー』のモデルとなった素潜りダイバー、ジャック・マイヨールの人生に迫ったドキュメンタリー。幼少期を上海で過ごしたマイヨールは、何度か佐賀県唐津を訪問。そこで見た海女の素潜りを見たことが、将来へとつながっていく。イルカやヨガと出会い、日本の禅寺で精神を鍛えたマイヨールは1976年、49歳の時に人類史上初となる素潜りで水深100メートルに達する偉業を達成する。本作はマイヨール本人の映像をはじめ、家族や写真家ら交流のあった人びと、彼に影響を受けた現役のトップダイバーらの証言から、マイヨールの素顔、そして彼の人生に深い影響を与えた日本との絆を解き明かしていく。



©2017 ANEMON PRODUCTIONS/LES FILMS DU BALIBARI/GREEK FILM CENTRE/IMPLEO INC./STORYLINE ENTERTAINMENT/WOWOW

少女は夜明けに夢を見る

1.4(土)~1.17(金)

2016年|イラン|カラー|ビスタ|1h16|DCP

監督:メヘルダド・オスコウイ

イランの少女更生施設を舞台に、強盗、殺人、薬物、売春といった罪を犯した少女たちに光をあて、第66回ベルリン国際映画祭アムネ스티国際映画賞を受賞したドキュメンタリー。クリスマス前、降り積もった雪で無邪気に雪合戦に興じる少女たち。彼女たちは高い塀に囲まれ、厳重な管理下におかれている更生施設で共同生活を送っている。虐待に耐えきれず父親を殺してしまった少女。叔父の性的虐待から逃げるために家出をし、生きていくために犯罪を繰り返す少女。幼くして母となり、夫に強要され、ドラッグの売人となった少女。どこにも居場所がなかった少女たちがなぜこの施設にやってきたか、その背景が彼女たち自身の言葉で静かに語られていく。



©Oskouei Film Production

読まれなかった小説

1.11(土)~1.24(金)

2018年|トルコ・フランス・ドイツ・ブルガリア・マケドニア・ボスニア・スウェーデン・カタール|カラー|シネスコ|3h09|DCP
監督:ヌリ・ビルゲ・ジェイラン
出演:アイドゥン・ドウ・デミルコル、ムラト・ジェムジル、ベンヌ・ユルデュルムラ

知人の父子の物語に魅了されたジェイラン監督が、自身の人生も反映させながら完成させた。作家志望の青年シナンは、大学を卒業してトロイ遺跡近くの故郷へ戻り、処女小説を出版しようとするが誰からも相手にされない。シナンの父イドリスは引退間際の教師で、競馬好きなイドリスとシナンは関係が上手くいかずにいた。父と同じ教師になって平凡な人生を送ることに疑問を抱きながらも、教員試験を受けるシナン。父子の気持ちは交わらぬように見えたが、誰も読まなかったシナンの小説が2人の心を繋いでいく。



©2018 Zeyno Film, Memento Films Production, RFF International, 2006 Production, Detail Film, Sisters and Brother Mieski, FilmVest, Chirney, NBC Film

家族を想うとき

1.11(土)~1.31(金)

2019年|イギリス・フランス・ベルギー|カラー|ビスタ|1h40|DCP
監督:ケン・ローチ 出演:クリス・ヒッチェンズ、デビー・ハニーウッド、リス・ストーン

現代が抱えるさまざまな労働問題に直面しながら、力強く生きるある家族の姿が描かれる。イギリス、ニューカッスルに暮らすターナー家。フランチャイズの宅配ドライバーとして独立した父のリッキーは、過酷な現場で時間に追われながらも念願であるマイホーム購入の夢をかなえるため懸命に働いている。そんな夫をサポートする妻のアービーもまた、パートタイムの介護福祉士として時間外まで1日中働いていた。家族の幸せのための仕事が、いつしか家族と一緒に顔を合わせる時間を奪い、高校生のセブと小学生のライザ・ジェーンは寂しさを募らせてゆく。そんな中、リッキーがある事件に巻き込まれてしまう。



©Sixteen SWMY Limited, Why Not Productions, Les Films du Fleuve, British Broadcasting Corporation, France 2 Cinéma and The British Film Institute 2019

幸福路のチー

1.11(土)~1.17(金)

2017年|台湾|カラー|ビスタ|1h51|DCP
監督・脚本:ソン・シンイン
声の出演:グイ・ルンメイ、ウェイ・ダーション、リャン・フェイスン、チャン・ポージョン

台北郊外に実在する「幸福路」を舞台に、祖母の死をきっかけに帰郷した女性が幼少時の思い出とともに自分を見つめ直す姿を、台湾現代史を背景に描いたアニメーション映画。台湾の田舎町で必死に勉強し、渡米して成功を収めた女性チー。ある日、祖母の訃報を受け、故郷である幸福路へ徐々に帰ってくる。子ども時代の懐かしい思い出を振り返りながら、自分自身の人生や家族の意味について思いをめぐらせるチーだったが……。



©Happiness Road Productions Co., Ltd. ALL RIGHTS RESERVED.

私のちいさなお葬式

1.18(土)~1.31(金)

2017年|ロシア|カラー|ビスタ|1h40|DCP
監督:ウラジミール・コット 出演:マリーナ・ネヨーロワ、アリーサ・フレインドリフ

村にただひとつの学校で教職をまっとうし、定年後は気のおけない友人たちと大好きな本に囲まれ、慎ましくも充実した年金暮らしを送っている73歳のエレナ。そんな彼女が病院で突然の余命宣告を受けてしまう。都会で仕事に忙しい毎日を過ごし、5年に一度しか顔を見せないひとり息子のオレクには迷惑をかけたくないと、自分で自分の葬式の準備をスタートさせる。惨めな死に方だけはしたくない彼女の願いは、お葬式に必要な棺や料理の手配を済ませ、夫が眠るお墓の隣に埋葬されること。親友やかつての教え子たちの協力もあり、彼女はお葬式の準備を順調に整えていく。しかし、完璧かに思えたエレナのお葬式計画に想定外の事態が持ち上がってしまい……。



©OOO «KinoKlaster» 2017.

川崎市アートセンター

〒215-0004 神奈川県 川崎市 麻生区万福寺6-7-1

Tel. 044-955-0107 Fax. 044-959-2200 info@kawasaki-ac.jp http://kawasaki-ac.jp/
小田急線「新百合ヶ丘駅」北口より徒歩3分

チケットは当日9:00より受付にて販売します。(自由席/整理番号順入場)

◆各種割引デーあり

●木曜日はメンズデー ●金曜日はレディースデー ●夫婦50割

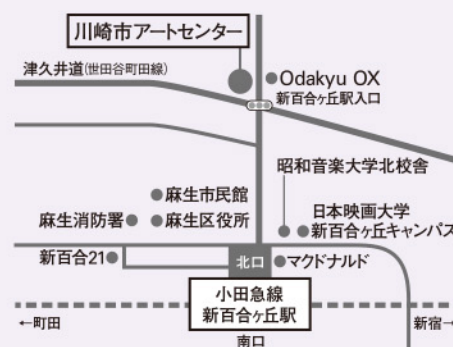
◆アルテリオ・シネマ会員募集中! いつでもお得なシネマ会員価格でみられます!

●入会金500円 ●年会費1000円(1年更新制)

●ポイント5つで招待券1枚プレゼント!

●同伴者割引:1名様まで、割引料金になります。

ご入会手続きは受付でのみ承っております。



新春

毎月

第三火曜日
のお楽しみ
2020

ラゾーナ密席

第91回

2020年

1月21日(火) 17:30受付開始/18:00開場/18:30開演

- 会場…ラゾーナ川崎プラザソル
〒212-8576 川崎市幸区堀川町72-1 ラゾーナ川崎プラザ5F
- 出演…初音家左橋・翁家和助 小花・桂米多朗・古今亭まめ菊
- 入場料…全席自由2,000円・25歳以下1,000円
(終演後のおたのしみ“交流会”…希望者のみ・参加費1,500円)
- 予約・お問合せ／ラゾーナ川崎プラザソル
電話 044-874-8501 FAX 044-520-9151
E-mail: info@plazasol.jp http://www.plazasol.jp



翁家和助 小花



梶ヶ谷第一公園サクラ4月



多摩川丸子橋より小杉方向



長沢浄水場・水とかがやく未来館



宮前平3丁目ケイトウ11月



川崎駅東口



多摩川大橋より新川崎・富士山



香林寺サクラ3月

／今の川崎を記憶にとどめよう。

これからも躍進しながら変わるであろう

変わりゆく川崎の風景を紹介。

今年、川崎区誌研究会会員の「インターネット川崎ガイド」の記録から、

共同で毎年開催している川崎をテーマとした企画展。

川崎区誌研究会、川崎市立川崎図書館、公益財団法人川崎市文化財団が

北の丘から南の海へ未来に向けて

写真でめぐる今の川崎

日時●2020年

1月28日(火)～2月2日(日) 10:00～19:00(入場は18:30まで)※最終日は16時まで

会場●アートガーデンかわさき TEL044-200-1415 JR川崎駅北口東から徒歩2分
川崎市川崎区駅前本町12-1 タワー・リパーク3F

主催●川崎区誌研究会・川崎市立川崎図書館・川崎市文化財団 ※展示資料は予定のため、変更する場合がございます。予めご了承ください。

入場
無料

公益財団法人 川崎市文化財団

かわさきアートニュースの制作には、川崎市文化振興基金が活用されています。



～川崎市文化財団公式 Twitter～

川崎市文化財団 @kbunkazaidan
https://twitter.com/kbunkazaidan



〒212-8554 川崎市幸区大宮町1310 ミューザ川崎セントラルタワー5階
TEL.044(272)7366 FAX.044(544)9647
http://www.kbz.or.jp
令和2年1月1日発行



川崎市文化財団 検索